

☆き ら りⅡ☆

令和5年9月27日(水) No.25



《めざす子ども像》

○かしこい子

○やさしい子

○元気な子

— 役に立つ喜びを知る子 —

校長:須藤 美香 Tel:0880-24-0006

9月の生活目標: 気持ちのよいあいさつをしよう

二学期最初の参観日 ご来校ありがとうございました

平日にも関わらず参観授業、講演会、懇談会と最後まで残っていただきありがとうございました。

講演会では、四万十町教育委員会学校教育課・生涯学習課の方から『四万十町における子育て支援策(教育)の拡充について』話していただきました。

四万十町の教育の支援制度について丁寧な説明がありました。特に、令和5年度より実施された「**学校給食費の無償化**」、ドリルやテスト類等副教材費一人当たり小学生1万円以内という「**副教材購入支援**」についても詳しく教えていただきました。保護者の皆さんも直接聞くことでより制度のことが分かったのではないのでしょうか。たくさん、感想や質問も出していただきありがとうございました。ヘルメット購入については、令和6年度入学生より4月以前の購入でも補助金ができるようになりました。

四万十町は教育や子育てにおいて手厚い支援をしてくださる町だと思いました。いただいた支援制度一覧をどうぞご活用ください。



第2回 地域学校協働本部運営委員会・学校評価委員会の開催

9月14日(木)

今回は、1学期や夏休みの様子、2学期の取組について報告をしました。次年度は、法改正に基づいて地域学校協働本部をコミュニティ・スクール(学校運営協議会)に変更することもお伝えし、次回の東又の子どもを守る会でも内容について共通理解いただくことにしました。また、学校で一番困っている運動場他草引きについてご相談させていただきました。保護者の皆さん!地域の皆さん!時間があるときに草引きや草刈りのご協力をお願いします!



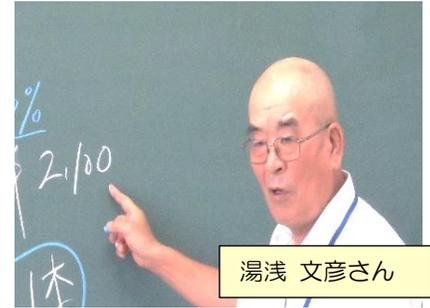
学校応援団 大募集!!

わずかな時間でもかまいません。環境整備(草引き・草刈り)に少しでもお手伝いできる方がいらっしゃいましたら、教頭(正岡)または校長(須藤)まで、ご連絡いただけたら助かります。よろしくお願ひします。 学校電話番号:(0880)24-0006

6年生「未来へつなぐ宝の山 遊べる・学べる・笑顔になれる」

6年生の総合的な学習の時間のテーマは『学び合う方法と実感 夢を語り合おう』です。1学期は「未来へつなぐ宝の山 遊べる・学べる・笑顔になれる」として、学校林での活動体験から、これからの学校林についてしっかり考えるための今年度の学習計画を立てたり、卒業証書の製作に向けて雁皮の伐採をしたりしました。

9月19日(火)には、学校林について深く関わってくださっている朝霧森林倶楽部の湯浅 文彦さんに来ていただき、お話を伺いました。



湯浅 文彦さん

- ・学校林の主な樹木・・・杉、檜（5～60年）
- ・約10haの学校林の杉、檜を成長させていく。
- ・8000本ほどの木がある。
- ・木が40年生頃までは、切り捨て間伐にするが、50年生になると収入間伐となる。
- ・間伐によって太陽光線をより受け入れるようにする。
- ・将来的には、混んできた木は市場へ持って行って収入間伐になる。
- ・将来、どのようにしていくか（どの木を残すか）が大きな問題である。
- ・学校林の木を100年、200年、300年とおいておきたい思いがある。



これから、過ごしやすい良い季節になります。ご家族でどうですか？

朝霧森林倶楽部さんには、学校林を『潤いのある豊かな森』にするために、ボランティアで、愛校作業や学習の時間に合わせて、人を集めていただき協力して下さっています。県内には、全く活用されていない、また整備されていない学校林がたくさんあるようです。本校では皆さんのお陰で、子ども達が行きたくなる、守りたくなる学校林になっています。ほんとうにありがたいです。

今年の6年生が学校林で「やってみたいこと」が『潤いのある豊かな森』につながる取組になるよう見守っていききたいと思います。

わたしたちと森林

5 持続可能な社会

あかつぎ

森林とかわる

身近な森林に親しむ学校林

日本には、2021年時点で2,233校の学校に森林があり、学校の授業で森林を通じた教育を行っています。

学校林

小学校や中学校、高校などの学校が所有する森林を「学校林」といいます。学校林を所有する学校では、学校の健康や部活動に利用したり、総合学習の時間に森林活動を取りいれたり、学校林まで遠足に行ったり、なかには学校林でスキー授業を行ったりするところもあります。

学校林を創設した目的

学校の防災避難、緑陰、教育資材としての活用	1,533(68%)
教育、地域活動での活用	870(39%)
健康増進での活用	590(27%)
授業期間での活用	499(23%)
遠足活動での活用	464(21%)

出典：国土交通省「令和3年度国土利用白書」
 国土交通省「令和3年度国土利用白書」(国土利用部編) 国土利用部編

西万十町立東又小学校における学校林の活用

国土交通省の「令和3年度国土利用白書」によると、全国的に学校林の活用が広がっています。本校でも、学校林を積極的に活用しています。子どもたちは、学校林で様々な活動を行っています。また、地域の方々と協力して、学校林の整備や管理を行っています。

東又小学校では、学校林を積極的に活用しています。2022年度には、学校林での学習活動や、地域の方々と協力した活動を行っています。

学校林を活用することで、子どもたちの学習意欲を高め、地域とのつながりを深めています。

『あかつぎ教育図書』に本校の学校林の活動が紹介されました